

第7回世界のウチナーンチュ大会開催 に向けた国内県人会WEB会議等 (東京沖縄県人会、大阪沖縄県人会連合会、 沖縄県人会兵庫県本部)



※東京沖縄県人会 WEB会議【令和3年2月20日(日)】の様子

I. 国内県人会WEB会議等 実施概要

「第7回世界のウチナンチュ大会」の開催に向け、大会の開催意義やあり方、With/After コロナ時代への対応を見据えた大会運営、課題や対応策等について各県人会の意見を伺い、大会運営に反映するため、国内県人会とのWEB会議等を実施した。

実施時期：令和3年2月

対象県人会：WEB会議等－東京沖縄県人会、大阪沖縄県人会連合会、沖縄県人会兵庫県本部

議題：

1. 【オンラインイベントについて】

- ① 来沖し直接大会に参加出来ない場合、オンラインの大会イベントが開催される際には、参加を希望するか。
- ② オンラインでの開催を希望するイベント（三線、空手、エイサー、ウチナーグチ講座、フォーラム等）はあるか。
- ③ オンラインイベントに参加しやすい時間帯、長さはどれくらいか。またアーカイブ動画として配信がある場合、後日視聴を希望するか。
- ④ オンラインイベントへ参加する際に沖縄県にソフト面でのサポートの希望があるか。（接続方法の手順の教示、オンラインシステムの種類 - Zoom、Facebook、YouTube 等）

2. 【前回大会のオンラインイベントについて】

前回大会時には、YouTubeにて式典イベントをオンライン配信していた。

- ① 配信について、知っていたか。
- ② 前回大会のオンライン配信を視聴した場合、その感想。
- ③ 前回大会のオンライン配信について、どのようなツールでどのくらい前に情報提供がなされれば、県人会会員に情報が行き渡ると考えるか。

3. 【プレイベントについて】

- ① プレイベント（2021年度）として実施を提案する企画はあるか。
- ② 国内県人会の総会等やイベントを活用した大会説明会、大会プロモーションについて。

II. 各国内県人会WEB会議等 実施内容（括弧内の数字は対応する議題を示している。）

1. 【大阪沖縄県人会連合会】 令和3年2月14日（日）（15：00～16：00 WEB会議）

県人会参加者：会長1名、事務局長1名、会計監査1名 計3名

議題1：〈オンラインイベントについて〉

・県人会の方は高齢の方が多くオンラインでイベントをしても視聴する人は多くないのではないか。(①)

・エイサーや空手をしている若者はいるが、県人会の活動を動かしているのは、高齢者の方が多い。オンラインを集中して観ることが出来るのは1～2時間くらいだと思う。(③)

・時間帯は、多くの視聴が期待できる休日の昼間が良い。平日でも夕方であればいいのではないか。(③)

・大阪では各地区ごとに月1回集まっており、連合会の集まりは総会、新年会等で年に3、4回ほどある。運動会では800名ほどが集まる。オンラインの発信の方法としては、沖縄県から一元的に発信してもらわないと、なかなか皆が繋がることは出来ないと思う。(④)

・パブリックビューイングのようなものをするのであれば、県人会の建物内で300名収容できる大きなホールがある。三線の研究会等が使用していて、インターネットも繋がる。(④)

議題2：〈前回大会のオンラインイベントについて〉

・配信については知らなかったし、特にアナウンスもなかったと思う。(①)

・次回大会時、アナウンスがあれば、県人会会員にももちろん周知はする。(③)

議題3：〈プレイベント、メインイベントについて〉

・若年層を対象とした、沖縄県との交流を深めるイベントであれば、ぜひ実施してほしい。(①)

・大阪では芸能的な交流は広い世代で実施しているので、そういうプレイベントがあれば嬉しい。(①)

・県人会のイベントにウチナーンチュ大会事務局から出向いて周知してもらうのは歓迎する。新年会は2月、総会は6月に実施している。本番年のそのあたりで説明いただけると、参加者が増えると思う。詳細なイベントスケジュールが決まっていなくても、前回大会時の映像をみせるだけでも

機運は高まるのではないか。(②)

・メインイベントについては、パレードの後に、元沖縄県大阪事務所の県職員との交流会を毎回独自に実施しているが、海外・国内の県人会同士の交流会についても、ぜひ実施してほしい。(その他)

2. 【東京沖縄県人会】 令和3年2月20日（日）（13：30～14：30 WEB会議）

県人会参加者：会長1名、副会長1名、理事3名 計5名

議題1：〈オンラインイベントについて〉

・やはり出来れば実際に沖縄に行って大会に参加したい。三線演奏会などであればオンライン配信可能であると思うが、エイサー、空手等激しい動きのあるものはオンラインで配信するのは難しいのではないか。(①)

・会場に実際行って参加するのが難しい、体が不自由な方や海外の高齢の方にとって、オンラインイベントは大変参加しやすいと思う。(①)

・各県人会の活動、特に海外の県人会の動きが全く分からないので、全世界の県人会の活動プレゼンをオンラインで配信してはどうか。パブリックビューイングのような大きな会場で、世界の中の県人会と中継を繋いだら、大変面白いと思う。(②)

・例えば琉舞などは、形がくずれたまま継承されていていっているかもしないで、各流派本場の先生にオンラインで発信していただくことは、皆さんの学びになると思う。(②)

・オンライン実施の時間帯としては、沖縄県民が参加しやすい時間帯がいいと思うが、海外との時差が課題であると思うので、アーカイブでいつでも視聴できるようにしてはどうか。(③)

議題2：〈前回大会のオンラインイベントについて〉

・配信については、全く知らなかったし、知っていたら、ぜひ視聴したかった。YouTube、Twitterについても知らなかった。(①)

・次回は、HPでのお知らせのみではなくて、県人会を利用して周知するのが良いと思う。(③)

議題3：〈プレイベントについて〉

・どんな海外の方が来られるのか分かるような動画を大会前に観ることが出来たらいいと思う。そうすれば、大会時にその方達に実際会った際、感動がより増すのではないか。(①)

・毎年実施しているが、10/30に沖縄芸能フェスティバル（1000名規模）を開催するので、そちらでウチナーンチュ大会のことをPRすることは可能だと思う。(②)

3. 【沖縄県人会兵庫県本部】WEB会議を予定したが日程が整わず、文書でご意見を得た。

県人会回答者：会長1名、副会長3名 計4名

議題1：〈オンラインイベントについて〉

- ・できれば、直接来沖し、大会へ参加することを希望する。(①)

議題2：〈前回大会のオンラインイベントについて〉

- ・前回大会時の配信については、知らなかった。(①)

- ・事前周知をするのであれば、1年ほど前から県人会定例会議や月刊誌（榕樹）で周知活動が可能である。(③)

議題3：〈プレイベントについて〉

- ・大会プロモーションについては、10分程度のものであれば、総会の始めに流すことは出来る。(②)

- ・琉球、沖縄の歴史講演会を、メインイベントとして実施してほしい。(その他)

その他（要望）

- ・前夜祭パレードについて、国内県人会はパレードの後方なので、長時間待つことになり、改善できないか。パレードは楽しく、県民の迎える言葉で感動する。

- ・開会式について、海外からの参加者（国）の紹介はあるが、国内各県人会の紹介もしてほしい。

- ・前回大会で実施した「うまんちゅ三線大演奏会」について、1年前位から、曲名を知らせていただければ、参加希望者がもっと増えるのではないか。県人会としても、呼びかけをする。

- ・参加者のバス無料化について、何回か前までの大会では、国内県人会の参加者にも無料バスをもらっていたが、前回、前々回はなかったなので、復活していただけるとありがたい。

- ・市町村の歓迎会について、もっと早めに情報が分かり、三世、四世にとってルーツがある市町村から連絡があれば、参加しやすいと考える。

- ・開催時期について、新型コロナウイルス感染症の拡大が終息し、参加者全員が安心し、安全な中で参加できる時期に開催されることをお願いしたい。

Ⅲ. 総括

・オンラインイベントについて、メインイベントとするのではなく、来県出来ない参加者をフォローする形が望ましいとする意見が多くみられた。実施の検討にあたっては、アーカイブやパブリックビューイングなどを活用し、参加しやすさ、配信時間帯、時間の長さ、内容を工夫する必要がある。

・前回大会にて実施したオンラインイベントは、認知度が低く、周知に課題があった。事前周知については、各県人会と連携して進めていく。

・プレイベントや、大会イベントについては、幅広い世代や世界各国のウチナーンチュとの交流を深めるイベントに期待が寄せられており、県民との交流と合わせて、実施を検討していく。